【開催日時・開催場所】 2025年4月8日 14時00分~14時43分 千葉県がんセンター4階大会議室

井内俊彦、行木瑞雄、吉田善紀、鎌形幸子、石井順子、藤岡園子、近藤芳弘、岩崎斉、大熊重雄

議題及び 議題番号	審議結果を含 整理番号	<u>さむ主な議論の概要</u> 件名	審議内容	審議結果
議題留写 議題1			<u>番機内谷</u> 治験実施計画書等に基づき治験実施の妥当性につい	香機和米 修正の上で承認
HOUNES!		る再発/難治性マントル細胞リンパ腫成人 患者を対象としたBGB-11417(Sonrotoclax) とザヌブルチニブの第3相試験	て審議した。	(7) (1)
議題2	202502	ファイザー株式会社の依頼による、転移性 去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたPF- 06821497の第3相試験	治験実施計画書等に基づき治験実施の妥当性について審議した。	修正の上で承認
議題3	2314	中外製薬株式会社の依頼による Ro4368451(Pertuzumab)とRo45-2317 (Trastuzumab)の早期乳がんを対象とした第 3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験終了報告書について報告した。	承認
議題4	2909	小野薬品工業株式会社の依頼による尿路 上皮がん患者を対象としたニボルマブとイ ピリムマブの第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題5	2915	日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移陽性、ホルモン受容体陽性、HER2陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアベマシクリブ(LY2835219)の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題6	2916	乳がん患者を対象としたパルボシクリブの 第3相試験(医師主導治験)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題7	2920	中外製薬株式会社の依頼による未治療の びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対 象としたポラツズマブベドチンとR-CHP併用 療法の有効性及び安全性をR-CHOP併用 療法と比較する第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題8	3004		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題9	3011	切除不能進行・再発HER2陽性胃癌に対するS-1/カペシタビン+オキサリプラチン+トラスツズマブ+ニボルマブ併用療法の第1b相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書、説明文書・同意文書の変更に伴い、 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題10	3021		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題11	3023	ファイザー株式会社の依頼による転移性去 勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした Talazoparib (PF-06944076)の第皿相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題12	201915	MSD株式会社の依頼による頭頸部癌患者 を対象としたMK3475の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題13	201919	パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人)の依頼による日本人の 成熟B細胞性悪性腫瘍患者を対象とした zanubrutinibの第 I / II 相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題14	201922	プ中の進行悪性腫瘍患者を対象に、長期	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 健康被害の補償資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

美旺亚口	數四亚日	I III- 29	東鉄市の	
議題番号 議題15			審議内容 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引	審議結果
1170, 125, 10	202002		き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.
議題16	202007	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたGDC-9545の第III相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題17	202010	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性前立腺癌を対象としたAZD5363の第III相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題18	202011	アストラゼネカ株式会社の依頼によるびまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題19	202012	IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫を対象としたBGB-3111の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題20	202013	切除不能局所進行性又は転移性HER2陽性 乳癌患者を対象として、tucatinib+アドトラ スツズマブエムタンシン (T-DM1) 併用療法 と、プラセボ+T-DM1併用療法とを比較す る無作為化、二重盲検、第3相試験 (HER2CLIMB-02)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題21	202016	HR陽性HER2陰性進行再発乳癌に対する パクリタキセル+ベバシズマブ+アテゾリズ マブのランダム化比較第Ⅲ相試験(医師主 導治験)	モニタリング報告書について、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。	承認
議題22	202101	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌 患者を対象とした経口SERDの第Ⅲ相治験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題23	202102	ファイザー株式会社の依頼による,去勢感受性前立腺癌患者を対象としたPF-06944076の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題24	202107	中外製薬株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相臨床 試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題25	202108	BRAF変異転移性結腸・直腸癌患者に一次治療として化学療法併用または非併用下でのエンコラフェニブおよびセツキシマブを投与する第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題26	202111	全薬工業株式会社の依頼による未治療 CD20陽性B細胞性濾胞性リンパ腫患者を 対象としたIDEC-C2B8-SCの臨床第III相試 験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題27	202112	HER2陽性胃腺患者を対象とした Trastuzumab Deruxtecan術前化学療法の 第II相試験(医師主導治験)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題28	202113	日本イーライリリー株式会社の依頼による 第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題29	202114	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による第1/2相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題30	202115	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験		承認
議題31	202117		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認

議題番号	整理番号	件名	審議内容	審議結果
議題32		小野薬品工業株式会社の依頼による第 I	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引	
		相試験	き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	
議題33	202120	パレクセル・インターナショナル株式会社 (治験国内管理人)の依頼によるB細胞性非 ホジキンリパ腫患者を対象としたREGN1979 の第Ⅱ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題34	202121	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌 患者を対象としたAZD9833の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題35	202124	Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による 再発又は難治性(R/R)B細胞性非ホジキン リンパ腫(B-NHL)を対象としたツシジノス タットとリツキシマブ併用の第Ib/II 相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題36	202125	第一三共株式会社の依頼による転移性乳がん患者を対象としたDS8201a(トラスツズマブ デルクステカン)の第皿相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題37	202126	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による前立腺がんを対象としたAAA617の第Ⅲ 相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 説明文書・同意文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題38	202201	る日本人進行固形がん患者又はトリプルネ	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題39	202204	アムジェン株式会社の依頼による胃癌又は 食道胃接合部癌患者を対象としたAMG 552 の第Ib/III相試験	● 治験終了報告書について報告した。	
議題40	202205	小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験	当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題41	202209	アストラゼネカ株式会社の依頼による前立 腺がんを対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験実施計画書、治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題42	202211	日本イーライリリー株式会社の依頼による 早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題43	202212	1ライン以上の前治療歴がある再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としてtalquetamab SC投与製剤、ダラツムマブSC投与製剤及びポマリドミドの併用(Tal-DP)又はtalquetamab SC投与製剤及びダラツムマブSC投与製剤の併用(Tal-D)と、ダラツムマブSC投与製剤、ポマリドミド及びデキサメタゾン(DPd)を比較する第3相ランダム化試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。.	承認
議題44	202213	インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による第 I / II 相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書別紙の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。.	承認
議題45	202216	ファイザー株式会社の依頼によるER 陽性 /HER2 陰性の進行乳癌患者を対象として ARV 471 (PF-07850327) とフルベストラント を比較する非盲検第 3 相試験(VERITAC- 2)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

議題番号	整理番号	件名	審議内容	審議結果
議題46		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によ	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引	
		るAAA617の第Ⅱ相試験	き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 説明文書・同意文書の変更に伴い、引き続き治験を実 施することの妥当性について審議した。	
議題47	202219	(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン合同会社の依頼によるHER2陽性転移性結腸直腸癌被験者を対象に、一次治療としてのトラスツズマブ及びmFOLFOX6併用tucatinibをセツキシマブ若しくはベバシズマブ併用又は非併用mFOLFOX6と比較する非盲検、無作為化、第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題48	202220	中外製薬株式会社の依頼による局所進行 又は転移性乳癌患者を対象とした giredestrantの第皿相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題49	202221	切除不能進行再発食道がん及び胃がんに対する免疫チェックポイント阻害剤 (ICI)と光線力学的療法 (PDT)の併用療法の有効性と安全性を評価する多施設共同第 II 相医師主導治験(NOBEL-ioPDT試験)	治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題50	202222	フッ化ピリミジン製剤、プラチナ製剤および 抗PD-1/PD-L1抗体を含む1次治療に不応 となった切除不能進行・再発胃癌に対する ナブパクリタキセル+ラムシルマブ+ニボルマ ブ療法の第II相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題51	202223	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたデュルバルマブ、Domvanalimab(AB154)の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 説明文書・同意文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題52	202224	アステラス製薬株式会社の依頼によるエンザルタミドの臨床試験に参加した前立腺癌 患者を対象とした第II相非盲検継続投与試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題53	202302	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるPD-L1陰性で未治療の手術不能な局所進行又は転移性トリプルネガティブ乳癌を有する、若しくはPD-L1陽性で早期段階での抗PD-(L)1抗体薬の前治療歴を有する患者を対象としたSacituzumab Govitecanの第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題54	202304	第一三共株式会社の依頼による術後トリプルネガティブ乳癌患者を対象とした Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd, DS-1062a)の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題55	202305	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による内分泌療法の前治療歴を有するHR陽性 人HER2陰性転移性乳癌患者を対象とした Sacituzumab Govitecanの第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書、説明文書・同意文書、健康被害の補償資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題56	202306	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳が ん患者を対象としたAZD9833の3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題57	202307	大鵬薬品工業株式会社の依頼による胃腺癌, 食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題58	202308	MSD株式会社の依頼による食道癌患者を対象としたMK-3475(ペムブロリズマブ)と MK-7902(E7080:レンバチニブ)の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

# BF 201 CD	₩7032. □	14. <i>2</i> 7	*************************************	다 등학 소수 FB
議題番号 議題59		件名 ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によ	■ 審議内容	審議結果 承認
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	202303	る日本人進行固形がん患者を対象とした Sacituzumab Govitecanの第1/2相試験	き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 説明文書・同意文書の変更に伴い、引き続き治験を実	子の心
			施することの妥当性について審議した。 	
議題60	202310		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題61	202311	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPDからの依頼によるHER2陽性転移性胃 食道腺癌患者を対象としたZanidatamabとの 化学療法併用の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題62	202312	ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の 依頼によるRRMM患者を対象としたCC-220 の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題63	202313	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳が ん患者を対象としたAZD9833の第Ⅲ相試験	治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題64	202314	アストラゼネカ株式会社の依頼による未切除の局所進行頭頸部扁平上皮癌患者を対象としたvolrustomig(MEDI5752)の第Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題65	202315	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性去勢感受性前立腺癌患者を対象とした AZD5305の第III相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題66	202316		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題67	202317	第一三共株式会社の依頼によるA Phase III, Open-label, Randomised Study of Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) With or Without Durvalumab Compared with Investigator's Choice of Chemotherapy (Paclitaxel, Nab-paclitaxel or Gemcitabine + Carboplatin) in Combination With Pembrolizumab in Patients with PD-L1 Positive Locally Recurrent Inoperable or Metastatic Triple-negative Breast Cancer(TROPION-Breast05) Programmed death-ligand(PD-L1) 陽性の局所再発手術不能又は転移性トリブルネガティブ乳癌患者を対象としてダトポタマブ デルクステカン(Dato-DXd)の単剤療法又はデュルバルマブとの併用療法と医師選択化学療法(パクリタキセル、nab-パクリタキセル、又はゲムシタビン + カルボプラチン)とペムブロリズマブの併用療法を比較検討する第III相非盲検無作為化試験(TROPION-Breast05)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題68	202318	日本セルヴィエ株式会社の依頼によるイリ ノテカンリポソーム注射液の第 II 相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題69	202319	自家幹細胞移植に非適応又は初回治療として自家幹細胞移植を予定していない未治療の多発性骨髄腫患者を対象としたteclistamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用(Tec-DR)並びにtalquetamab とダラツムマブ皮下投与製剤及びレナリドミドの併用(Tal-DR)と、ダラツムマブ皮下投与製剤、レナリドミド及びデキサメタゾンの併用(DRd)を比較する第3相ランダム化試験		承認

議題番号	整理番号	件名	審議内容	審議結果
議題70		グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼に	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
議題71	202321	MSD株式会社の依頼によるCLL/SLL患者を対象としたMK-1026の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題72	202401	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼に よる子宮体癌患者を対象とした第2相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題73	202402	中外製薬の依頼による未治療の大細胞型 リンパ腫患者を対象としたRO7082859 (Glofitamab)の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、質問票の変更に伴い、引き続き治験 を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題74	202403	第一三共株式会社の依頼によるA Phase III, Open-label, Randomised Study of Neoadjuvant Datopotamab Deruxtecan (Dato-DXd) Plus Durvalumab Followed by Adjuvant Durvalumab With or Without Chemotherapy Versus Neoadjuvant Pembrolizumab Plus Chemotherapy Followed by Adjuvant Pembrolizumab With or Without Chemotherapy for the Treatment of Adult Patients With Previously Untreated Triple-Negative or Hormone Receptor-low/HER2-negative Breast Cancer (D926QC00001; TROPION-Breast04) 未治療のトリプルネガティブ又はホルモン受容体低発現/HER2陰性乳癌の成人患者を対象として、Datopotamab Deruxtecan(Dato-DXd)とデュルバルマブの併用療法による術前薬物療法、化学療法併用又は非併用下のデュルバルマブによる術後薬物療法と、ペムブロリズマブと化学療法の併用療法による術前薬物療法、化学療法用又は非併用下のペムブロリズマブによる術後薬物療法を比較検討する第3相非盲検無作為化試験 (D926QC00001, TROPION Breast04試験)	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題75	202405	ファイザー株式会社の依頼によるHR 陽性 /HER2 陰性の進行または転移乳癌患者を 対象としたPF-07220060の第2相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題76	202406	癌患者を対象としたT-DXdとNivolumab及び 化学療法の同時併用療法の有効性及び安	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題77	202407		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題78	202408	性、HER2 陰性の進行乳癌患者を対象とし	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題79	202409	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPDからの依頼による進行性 HER2 陽性胆 道癌に対する zanidatamab の非盲検、無作 為化試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

議題番号	整理番号	件名	審議内容	審議結果
議題80		アッヴィ合同会社からの依頼による未治療の濾胞性リンパ腫を対象としたエプコリタマブ+ R2 療法の併用療法と免疫化学療法の比較試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
議題81	202411	ファイザー株式会社の依頼による、転移性 去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたPF- 06821497の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題82	202412	ファイザー株式会社の依頼による、転移性 去勢抵抗性前立腺に対して未治療の患者 を対象としたPF-06821497の第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題83	202413		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題84	202414	ヤンセンファーマ株式会社からの依頼によるKRAS/NRAS及びBRAF遺伝子野生型の切除不能又は転移性の左側結腸・直腸癌患者を対象に、一次治療としてのアミバンタマブとmFOLFOX6又はFOLFIRIの併用と、セツキシマブとmFOLFOX6 又はFOLFIRIの併用を比較するランダム化非盲検第3相試験	当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題85	202415	るプラチナ製剤を含む化学療法及び免疫療	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書、説明文書・同意 文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題86	202416	ICONクリニカルリサーチ合同会社(治験国内管理人)の依頼による胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を対象としたIBI343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する第3相試験	支払いに関する資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題87	202417	アストラゼネカ株式会社の依頼による再発 又は難治性のB細胞性非ホジキンリンパ腫 患者を対象としたAZD0486の第2相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題88	202418		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 説明文書・同意文書の変更、関係者宛レターの発行に 伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審 議した。	
議題89	202419	ヤンセンファーマ株式会社からの依頼による化学療法治療歴を有するKRAS/NRAS及びBRAF遺伝子野生型の切除不能な再発・転移の結腸・直腸癌患者を対象に、アミバンタマブとFOLFIRIの併用をセツキシマブ/ベバシズマブとFOLFIRIの併用と比較するランダム化非盲検第3相試験	き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題90	202420	Regeneron Pharmaceuticals, Inc.の依頼による再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象としたLINVOSELTAMABをエロツズマブ+ポマリドミド+デキサメタゾンの併用療法と比較した第3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題91	202421	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による前立腺がんを対象としたAAA817の第Ⅱ/ Ⅲ相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題92	202422	MSD株式会社の依頼によるびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の一次治療に対する MK-2140+R-CHPとR-CHOPの比較	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認

議題番号	整理番号		審議内容	審議結果
議題93	202423		安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題94	202424	アストラゼネカ株式会社の依頼による第 1b/3相試験	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知 見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施 することの妥当性について審議した。	承認
議題95	202425	HER2 (IHC 1+以上) 発現局所進行又は転移 性尿路上皮癌患者を対象に、 Disitamab Vedotin及びペムブロリズマブの併用療法と	安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験実施計画書、治験薬概要書又は治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
議題96	202426	ファイザー株式会社の依頼によるHR 陽性 /HER2 陰性の進行/転移乳癌に対する 全身抗がん治療歴のない進行/転移乳癌 患者を対象としたPF-07220060の第3相試 験	● 治験実施計画書等修正報告書について報告した。	
議題97	202427	日本化薬株式会社からの依頼によるEGFR 遺伝子増幅陽性の切除不能な進行又は再 発の食道癌及び胃癌患者を対象としたネシ ツムマブの有効性及び安全性を評価する第 2相、多施設共同、非盲検非対照試験	● 治験実施計画書等修正報告書について報告した。	